

継続

レスピマツト吸入指導報告書

Ver.20180601改定

患者ID: _____

_____ 病院 _____ 科 _____ 医師

調剤薬局名: _____

指導を受けた方: _____ 先生

☐ご本人 ☐ご家族 ☐その他

担当薬剤師名: _____

指導日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

FAX送信先：横浜労災病院薬剤部
FAX: 045-474-8024 TEL: 045-474-8111

商品名: _____

用法用量: _____

★の項目が指導後も×の場合は、治療継続不可とします。			指導前	指導後
準備		目盛りで残量を確認できる。	○・×	○・×
		透明ケースをカチッと音がするまで180度回転する。	○・×	○・×
		キャップを完全に開ける。	○・×	○・×
吸入		吸入前の息吐きができる。	○・×	○・×
	★	吸入口をくわえ、噴霧ボタンを押すと同時に2秒以上かけてゆっくり吸い込む。	○・×	○・×
		5秒間の息止めができる。	○・×	○・×
		吸入後の息吐きができる。	○・×	○・×
片付け		マウスピースをふき取る。	○・×	○・×
		使用後はキャップを閉める。	○・×	○・×
うがい		うがいができる。	○・×	○・×
		うがいの必要性を理解している。	○・×	○・×

◆ 使用中または今回使用を追加した補助器具にチェック☑して下さい。

☐練習用プラセボ吸入器

☐回転キット

◆ 症状の評価（☐A C T/☐mM R C ※使用した方に☑して下さい。） 結果_____

◆ 残薬:_____ 吸入（使用済みデバイス_____個）

◆ 副作用の出現：なし・あり（口渇・頻尿・嘔声・口腔内違和感・その他_____）

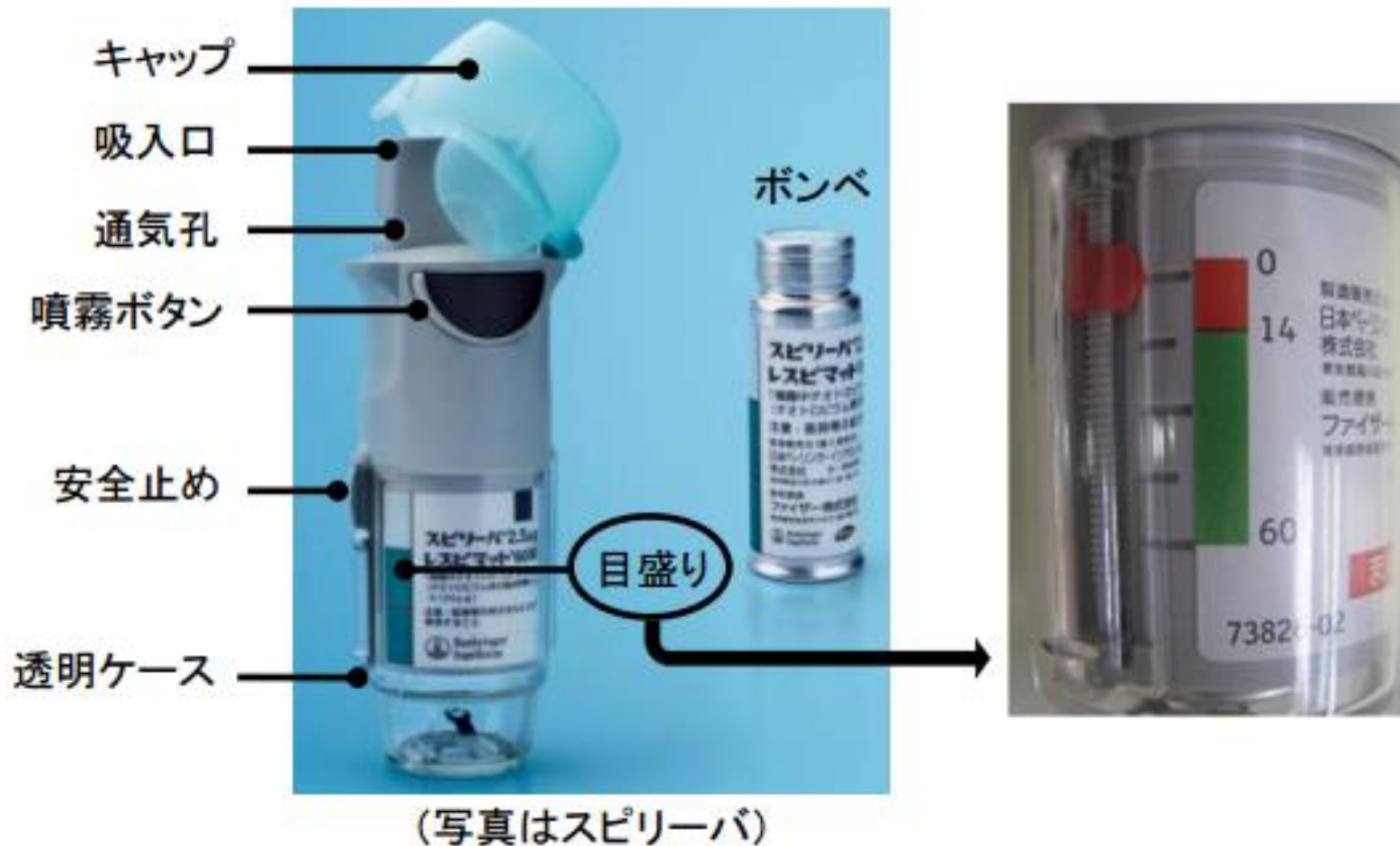
◆ このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。 可能・不可

⇒不可理由（デバイス変更は一覧[HP参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。）

◆ 特記事項

（指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。）

レスピマツト 各部位の名称 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)



レスピマツトの初回準備方法 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)

※ 新しい吸入器はテスト噴霧を4回繰り返して下さい <5回目から吸入可能>

ポンベ装着

- ☐ キャップを閉じた状態で、安全止めを押しながら、透明ケースを外します
- ☐ ポンベ上部の緑色の部分を器具に挿入します
- ☐ ポンベをかたい平面の上でゆっくり押し込んで、カチッと音がするまで挿入します
- ☐ 外しておいた透明ケースを装着します



テスト噴霧(4回)

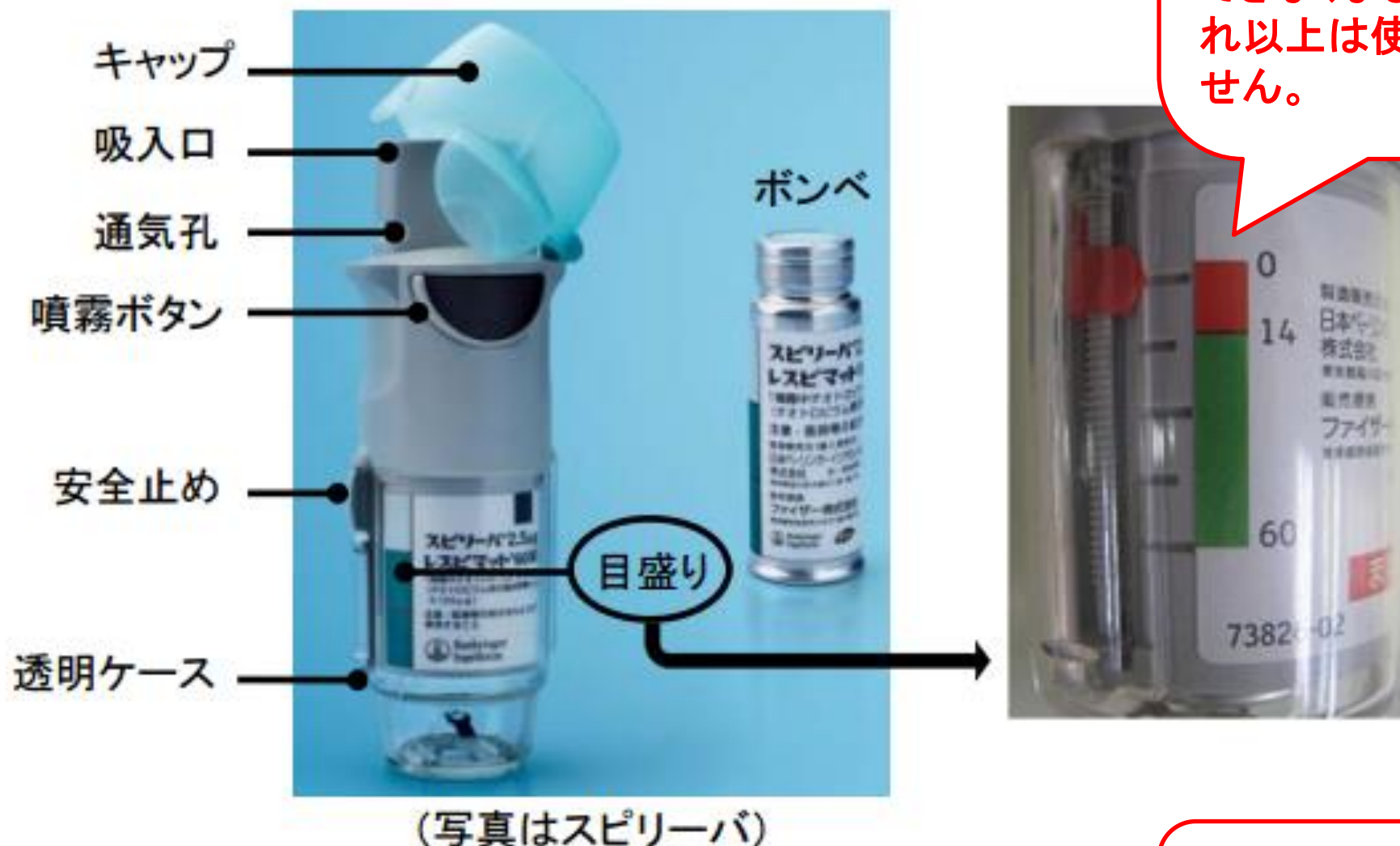
- ☐ キャップを閉じた状態で上向きにしてもち、透明ケースを青い矢印の方向にカチッと音がするまで180度回転させます (A)
- ☐ キャップを完全に開けます (B)
- ☐ 吸入口を下に向け噴霧ボタンを押し、ミスト(霧)が見えるのを確認します(薬が目に入らないように注意)
- ☐ キャップを閉じます

レスピマツトの吸入手順(患者さん用) 【薬品名:スピリーバ、スピオルト】

※ 残量が少ないときは早めに新しいものを処方してもらってください。



レスピマツト 各部位の名称 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)



目盛りは、およそその残りの噴霧回数を示します。ロックがかかり、透明ケースを回転させることができなくなると、それ以上は使用できません。

レスピマツトの初回準備方法 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)

※ 新しい吸入器はテスト噴霧を4回繰り返して下さい <5回目から吸入可能>

テスト噴霧をしても30回分(計60噴霧)吸入が可能です。

ポンベ装着

- キャップを閉じた状態で、安全止めを押しながら、透明ケースを外します
- ポンベ上部の緑色の部分を器具に挿入します
- ポンベをかたい平面の上でゆっくり押し込んで、カチッと音がするまで挿入します
- 外しておいた透明ケースを装着します

・確実に挿入しないと噴霧異常の原因になります。
・長期処方の場合、処方時3本まで装着して渡しても大丈夫です。

テスト噴霧(4回)

- キャップを閉じた状態で上向きにしてもち、透明ケースを青い矢印の方向にカチッと音がするまで180度回転させます (A)
- キャップを完全に開けます (B)
- 吸入口を下に向け噴霧ボタンを押し、ミスト(霧)が見えるのを確認します(薬が目に入らないように注意)
- キャップを閉じます



レスピマツトの吸入手順(薬剤師用) 【薬品名:スピオルト、スピリーバ】

